

大麦管理情報 (第6号)

令和8年3月16日
農業技術課広域普及指導センター

1 気象経過

- (1) 3月上旬：平年に比べ、平均気温は6.2℃（平年差+0.7℃）と高く、降水量は46.0mm（平年比84%）、全天日射量は10.9MJ/m²/日（同106%）といずれも並であった。
- (2) 3月3半旬：平年に比べ、平均気温は5.5℃（平年差-0.9℃）と並、降水量は4.0mm（平年比15%）と少なく、全天日射量は16.5MJ/m²/日（同141%）とかなり多かった。
- (3) 積雪5cm以上の日数は、3月15日現在で35日と過去10年（35日）並となっている。

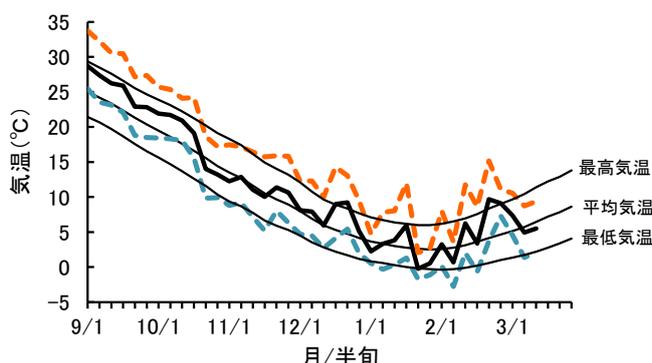


図1 気温の推移 (富山地方気象台)

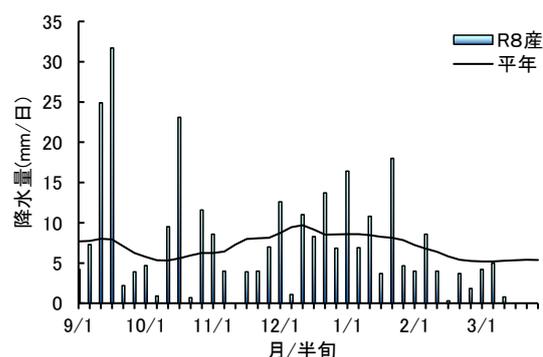


図2 降水量の推移 (富山地方気象台)

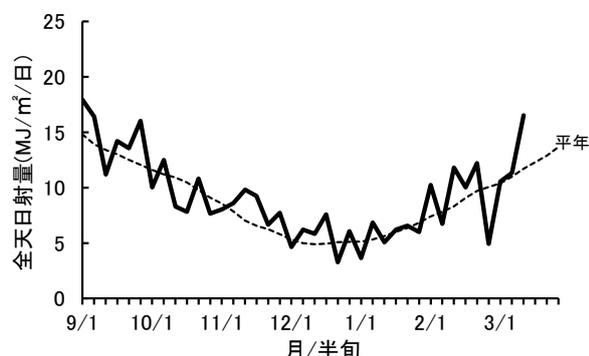


図3 全天日射量の推移 (富山地方気象台)

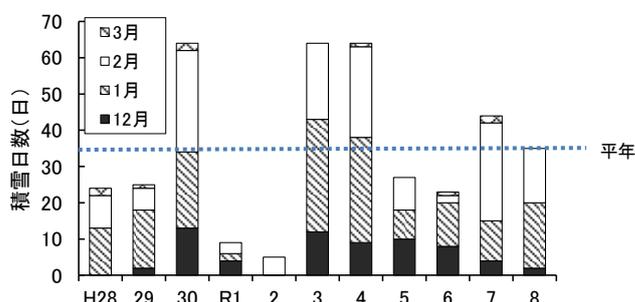


図4 年次別の積雪5cm以上の日数 (富山地方気象台)
注) R8年産は、3月15日現在の日数

2 生育概況

平年に比べ、草丈は短く（平年比86%）、茎数は並（同98%）、葉色はやや淡く（平年差-1.0）なっている。また、葉齢の展開（平年差+0.2葉）及び幼穂長（同-0.2cm）は並となっている（表1、図5・6）。

表1 大麦生育観測ほ等調査結果（3月16日）

年産	草丈 (cm)	茎数		葉齢 (葉)	葉色 (SPAD)	幼穂長 (cm)	積雪日数 (積雪5cm以上)
		(本/株)	(本/m ²)				
8年産	21.4	4.8	705	10.8	40.8	0.5	35
7年産	23.1	4.3	724	10.5	38.0	0.3	44
平年	24.8	4.1	717	10.6	41.8	0.7	35

注1) 調査ほ場数：10、播種様式はすべてドリル播き

注2) R8年産の値は10月下旬播種を除いた平均、平年はH28～R7年産の平均、図5・6も同様

注3) R8年産の積雪日数は3月15日現在の日数、平年の積雪日数は過去10年間（H28～R7）の平均

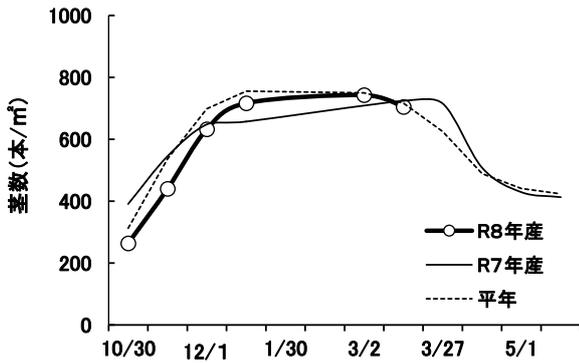


図5 茎数の推移

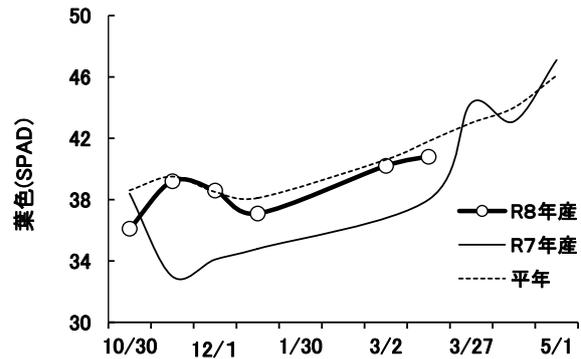


図6 葉色の推移

3 当面の技術対策

(1) 排水対策

ほ場の排水状況の点検を行い、ほ場内に水が停滞しないように、排水溝の手直しを行うとともに、深く掘り下げた排水口への連結を徹底する。

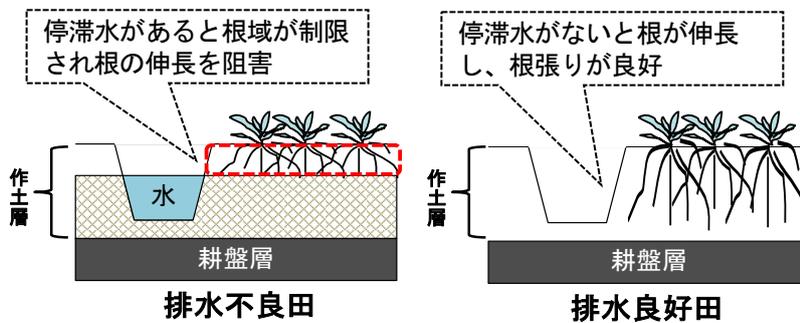


図7 排水の良否と根の伸長のイメージ



写真 排水不良による葉の黄化

(2) 追肥

ア 肥効調節型基肥栽培

肥料成分の溶出が登熟後半まで続くため、施肥量が基準より少ない等で極端に葉色が淡くなっている場合を除き、原則として追肥は行わない。

イ 分施栽培

- ・ 茎立期追肥は穂数の確保に効果があるが、硝子率が高くなるため、極端に茎数が少なく葉色が淡い場合を除き、原則として追肥は行わない。
- ・ 生育の早いほ場では止葉展開期は3月末から4月初旬と予想される。施用時期の遅れや過剰施肥は硝子率を高めるため、出穂前11日頃を目安に遅れずに、生育に応じた施用量を施用する (図8、表2・3)。

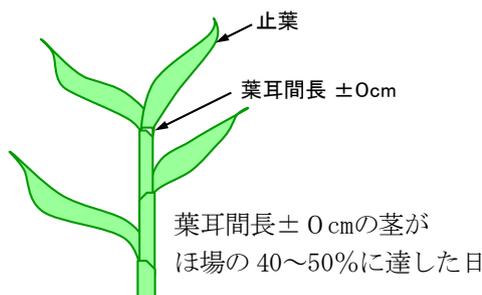


図8 止葉展開期

表2 分施栽培の止葉展開期の生育と追肥量の目安

葉色 葉色板	予想穂数 (m²当たり)	窒素追肥量 (kg/10a)
5未満	500本未満	2kg
	500本以上	1~2kg
5以上	500本未満	1kg
	500本以上	追肥しない

注) 葉色板の5はSPAD値で「45」

(3) 止葉展開期追肥や防除作業等に向けた準備

- ・今後、気温が平年並で推移した場合、止葉展開期（平年4/4）と出穂期（平年4/15）は平年並と見込まれる（表3、図9）。
- ・今後は気温が高いと予報されており、生育が早くなると予想されることから、分施の止葉展開期追肥や赤かび病の防除作業（穂揃期とその7日後）が適期に実施できるように準備する。

表3 生育ステージと出穂期予想（生育観測ほ）

年産	積雪日数 (5cm以上日数)	3月15日頃の 幼穂長 (cm)	止葉展開期 (月/日)	出穂期 (月/日)
8年産	35	0.5	(4/4)	(4/15)
7年産	44	0.3	4/10	4/20
平年	35	0.7	4/4	4/15

注1) 平年はH28～R7年産の平均

注2) R8年産の積雪日数は、3月15日現在の日数（富山地方気象台）

注3) R8年産の止葉展開期及び出穂期は積雪日数より予想

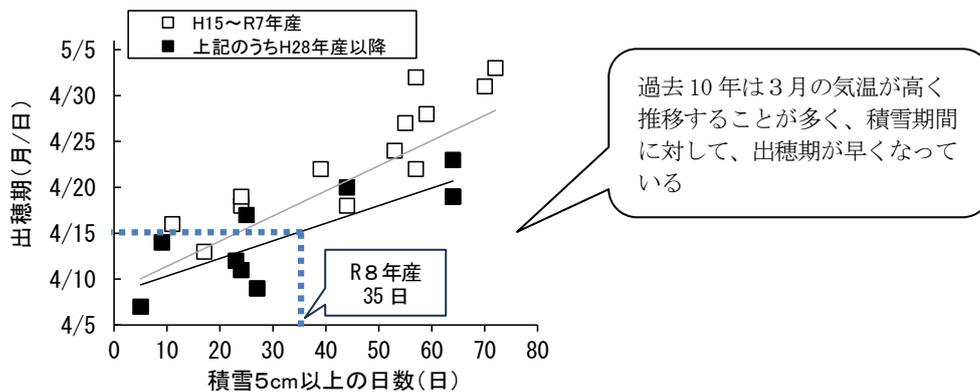


図9 積雪5cm以上の日数と出穂期の関係

注1) 生育観測ほ、H28～R7年産

注2) R8年産の積雪日数は35日（3月15日現在、富山地方気象台）